

研究・調査報告書

報告書番号	担当
94	滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学
題名 (原題/訳)	
Vegetables, unsaturated fats, moderate alcohol intake, and mild cognitive impairment. 野菜、不飽和脂肪、適量飲酒と軽度認識障害	
執筆者	
Roberts RO, Geda YE, Cerhan JR, Knopman DS, Cha RH, Christianson TJ, Pankratz VS, Ivnik RJ, Boeve BF, O'Connor HM, Petersen RC.	
掲載誌 (番号又は発行年月日)	
Dement Geriatr Cogn Disord. 2010;29(5):413-23. Epub 2010 May 22.	
キーワード	
Mediterranean diet(地中海食)、Medi スコア、軽度認知機能障害、認知症、	
<p>要 旨</p> <p>背景/目的： Mediterranean diet(地中海食：Medi)の成分と Medi スコアについて、軽度認知機能障害(MCI)スコアとの関連を研究する。</p> <p>方法： 参加者(70-89 歳)に対し、臨床的に MCI と認知症の有無を評価し、また、128 項目の食物頻度法アンケートに答えてもらった。</p> <p>結果： 認知症でない 233 人のうちの 163 人は MCI であった。交絡因子の調整後、MCI のオッズ比は野菜摂取量が多いと減少し、(0.66[95%信頼区間：0.44-0.99)、p=0.05]、1+多価不飽和脂肪酸／飽和脂肪酸 比が高値であっても減少した (0.52[(95%信頼区間：0.33-0.81)、p=0.007])。MeDi スコアが高いと MCI や痴呆の発症 risk は減少した 0.75[(95%信頼区間：0.46-1.21、p=0.24)。</p> <p>結論： 野菜、不飽和脂肪酸、MeDi スコア高得点は認知機能に有益であるかもしれない。</p>	